

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

平成30年4月24日（火）

2 確認箇所

Bタンクエリア

3 確認項目

Bタンクエリア堰撤去工事現場の滞留雨水の排水状況

4 確認結果の概要

Bタンクエリア堰撤去工事現場においては、降雨により雨水が滞留していたが、東京電力の分析の結果、運用目標値を満足していることが確認され、本日（4月24日）より排水されることになったことから、排水の状況を確認した。

- ・滞留していた雨水は、水中ポンプ2台により汲み上げられ、暗渠内を通過して付近のBC排水路に排水されていた。（写真1）
- ・BC排水路へ排水されている雨水を目視で確認したところ、著しい濁りは見られず、土砂を巻き上げて排水している様子は認められなかった。（写真2）
- ・土砂の流出対策としては、水中ポンプにストッキングを巻いており、さらに土砂流入防止用のマットを巻いたカゴの中に水中ポンプを入れて、雨水のみを汲み上げていた。（写真3）
- ・東京電力によると、排水作業中は、常時、監視員を配置させるとともに、下流の側溝モニターで監視していくとのことであった。

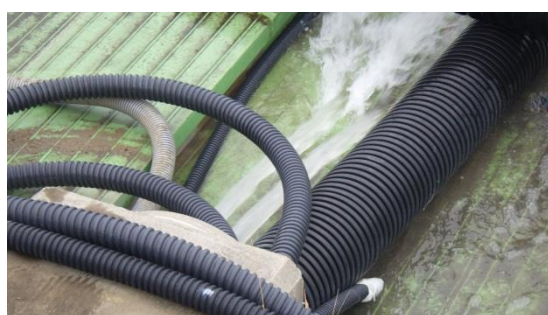


（写真1-1）



(写真1-2)

暗渠を通り、BC排水路のカバー上に放水された雨水は、開口部から同排水路内へ排水されていた。



(写真2)



(写真3)

5 プラント関連パラメータ確認

各パラメータについて、前日と比べ有意な変動は確認されなかった。